

平成30年度分

担当課

福祉課

基本目標	3 子育て・教育環境の向上と充実
基本方向	出会い、妊娠、出産、子育てがしやすい環境の実現
具体的施策	婚活・妊活・出産・子育て支援
事業名	No.312 子どもを産み、育てる支援(妊娠から就学前まで)
事業概要	<p>妊娠から出産までの支援、産後の健やかな成長を見守る専門的な支援の充実を図ります。</p> <p>具体的な事例</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て必需品であるオムツ等を助成し、子育て世帯の経済的負担の軽減を図ります。</li> <li>・多子世帯の第3子以降の保育所・幼稚園の保育料を軽減することで、多子世帯の経済的負担の軽減を図ります。</li> </ul>

計画（P）↓実施（D）	目標事項・進捗状況	目標事項							
		KPI							
			基準値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
		数値							
		達成率							
		目標事項							
		KPI							
			基準値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
		数値							
		達成率							
		目標事項							
		KPI							
			基準値	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	備考
		数値							
		達成率							
平成30年度	評価（C）	【平成30年度評価】							
		担当課評価	乳児おむつ助成受給券及びおむつ廃棄用ごみ袋支給事業について、平成30年度より乳児おむつ助成受給券の枚数を12枚から13枚に増やし、引き替えることができる品目（おしりふき）を追加した。多子世帯第3子以降の保育所保育料助成についても引き続き実施し、継続して保護者の経済的負担を軽減し、子育て世帯の支援の充実を図った。						
		B							
	改善（A）	【平成31年度における取組み】							
		乳児おむつ助成受給券及びおむつ廃棄用ごみ袋支給事業について、対象者への丁寧な事業周知を行い、利用率の向上に努め、子育て支援を図る。多子世帯第3子以降の保育所保育料助成についても引き続き実施し、継続して保護者の経済的負担を軽減し、子育て世帯の支援の充実を図る。							
	委員意見	【評価等に対する意見】							
		委員評価							

- A: 目標以上に進捗しており、このまま継続して事業を推進する。  
 B: ほぼ目標どおり進捗しており、継続して事業を推進する。  
 C: 目標をやや下回っており、要因の分析を必要とする。  
 D: 目標を大きく下回っており、要因の分析と目標値の見直しを要する。  
 E: 目標値または事業自体の抜本的見直しを要する。